

平成30年度『犯罪のない安全で安心なまちづくり大会』の開催

毎年10月11日から10月20日までは、「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」です。今年も10月13日（土）に松江イングリッシュガーデン多目的ホールを会場に、「島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり大会」を開催しました。



この大会は、犯罪のない安全で安心なまちづくりについて、広く県民のみなさまの関心を高め、理解を深めることを目的に開催し、今年は約150名の皆様に参加してくださいました。

島根県警察音楽隊オープニング演奏の後、第一部では、島根県を代表して今岡環境生活部次長（知事代理）が、また、島根県警察を代表して今村警察本部長が、それぞれ開会の挨拶をしました。

今岡次長は、日頃から熱心に活動に取り組んでいただいている県民の皆様へ感謝の意を表するとともに、「防犯パトロールなどの県民一丸となった活動に支えられ、県内の犯罪件数は、ピーク時の3分の1以下にまで減少し、大きな成果をあげている。しかし、オレオレ詐欺や架空請求詐欺など、特殊詐欺の被害が後を絶たない状況にある」「皆様方も周囲の異変をいち早く察知し、消費者センターや警察に情報をつなげて、地域ぐるみでの見守り活動を広げていただきたい」旨の挨拶をしました。

今村本部長は、「犯罪件数は、平成15年のピーク時から3分の1以下にまで減少し、

数値面での治安は、着実に改善している。これもひとえに県民の皆様の「地域の安全は地域で守る」という強い信念と、青色防犯パトロール活動等による自主防犯活動、県民の皆様の安全・安心に対する意識の高さと行動力の賜物。島根県は全国に誇れる「防犯ボランティア活動の先進県。」「一方で、特殊詐欺被害の若い世代への広がりや年間150件前後発生している声掛け・つきまといなど課題もある」「今後とも皆様方と連携・協働しながら、安全、安心の取組を継続していきたい」旨の挨拶をしました。

また本年5月から9月までの間に山陰中央新報社と共催で募集した『犯罪のない安全で安心なまちづくり啓発ポスターコンクール』の入賞者のうち、県知事賞と山陰中央新報社長賞の受賞者6名に対し表彰を行いました。

<p>【県知事賞】</p> <p>○小学生の部 松江市立母衣小学校2年 藤原 響珈 さん</p> <p>○中学生の部 出雲市立斐川東中学校3年 土江 もか さん</p> <p>○高校生及び一般の部 県立松江北高等学校1年 森井 夢芽 さん</p>	<p>【山陰中央新報社長賞】</p> <p>○小学生の部 松江市立母衣小学校6年 藤原 杏湖 さん</p> <p>○中学生の部 浜田市立浜田東中学校1年 山崎 咲南 さん</p> <p>○高校生及び一般の部 出雲北陵高等学校2年 濱村 琉花 さん</p>
--	--

★本年は171作品の応募があり、優秀賞・特別賞を含めて18作品が入選しました。来年もまた、たくさんの作品の御応募をお願いいたします。

続いて、平成30年度全国防犯功労者（団体）表彰を受けられた3名2団体に対して、今村本部長が表彰状の伝達を行いました。

<p>【防犯功労者表彰】</p> <p>防犯栄誉金章 栗栖 一雄 様 防犯栄誉銀章 曾田 耕市 様 防犯栄誉銀章 矢利 安雄 様</p>	<p>【防犯功労団体表彰】 出雲地区地域安全推進員協議会</p> <p>【功労ボランティア団体表彰】 しまね防犯サークル「SCOT」</p>
---	--

★受賞された皆様、おめでとうございます。

これからも、犯罪のない安全で安心な島根県のために御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

第二部では、立正大学心理学部対人・社会心理学科教授西田公昭氏による「だまされない力をつけよう ～被害心理からの詐欺対策～」と題する講演会を開催しました。

西田氏は、「何故、ヒトはだまされるのか？信じる方が楽だから」などと、心理学的な見地から御講話いただくとともに、詐欺対策について、たくさんの事例を交えて分かりやすくアドバイスをしていただきました。



第三部では、島根県警察音楽隊パトロールコンサートを行い、警察音楽隊と松江西高等学校吹奏楽部による合同演奏で大会を盛り上げました。



参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。今後とも「犯罪のない安全で安心なまちづくり」への御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

